



第29回

# どっちがいい?

～不規則な形の比較級と最上級～

## 学習のポイント

- 不規則な比較級・最上級
- 比較級と最上級を使ったいろいろな質問

英語監修・執筆 鳥飼慎一郎

## ■コミュニケーション

### whatとwhichの違い

What do you like? (何が好きですか)

Which do you like? (どちらが好きですか)

この2つの質問の文の違いは何でしょうか。whatを使った質問はかなり一般的な聞き方をしています。一方、whichを使った質問は、あらかじめ選択肢を提示しておき、そのうちのどちらが好きなのかを聞いているような質問のしかたです。whichを使った質問は、チーズケーキとアップルケーキを指して、どちらのケーキが好きですかと聞くような場面で使います。

AかBのどちらが好きかと聞くことは、AよりもBのほうが好きか、BよりもAのほうが好きかを聞いているわけです。そのことを具体的に英語で示すと、

Which do you like better, cheese cake or apple cake?

となります。「より好きである」という意味のlike betterと、その後には選択肢をA (=cheese cake) or B (=apple cake)の形で示しています。もちろん答える側は、

I like apple cake better than cheese cake.

(アップルケーキのほうがチーズケーキよりも好きです)

あるいは簡潔に、

I like apple cake better. (アップルケーキのほうが好きです)

と答えます。このbetterは、「よりよい」という意味です。

さらに選択肢が増え、いくつものケーキを前にどれが好きかと聞かれたら、

I like apple cake (the) best. (アップルケーキが一番好きです)

と答えればよいでしょう。bestは、「一番よい」という意味です。上の例のようにbestの後に別の語を伴わない場合は、theを省略することが多いです。

## ■単語や表現

betterとbest

**better** と **best** は、**good** や **well** の比較級や最上級だと言われています。でもどう見てもそうは見えませんね。それもそのはず、そもそも、**better** と **best** は **good** と **well** とは関係のない別の語でした。ところが、**good** や **well** には比較級や最上級がなかったため、便宜上 **better** と **best** を **good** と **well** の比較級と最上級に持ってきたと言われています。

**better** や **best** は、それ 1 語だけでも使えますが、その後に別の語を伴っているいろいろな表現ができます。

I have a better idea. (もっといい考えがあるわ)

Good! That's the best idea. (いいね！それが一番いい考えだ)

I will show you a better way. (もっといい方法を教えましょう)

This is not the best way. (これは一番いいやり方ではない)

We are looking for a better chance in Japan.

(私たちは日本でよりよいチャンスを探している)

He got the best chance of success in Japan.

(彼は日本で成功する最高のチャンスを得た)

Let's find a better place for lunch.

(お弁当を食べるのにもっとふさわしい場所を見つけましょう)

Where is the best place for our children?

(子どもたちにとって一番いい場所はどこでしょうか?)

You can take a better picture of Mt. Fuji in November.

(11月だともっといい富士山の写真が撮れるよ)

Who will take the best picture of Mr. Fuji? (誰が富士山の最高の写真を撮るんでしょう?)

●**best**を使った表現

**best before date** : いわゆる「賞味期限」のこと。  
**best before Nov.22** (賞味期限11月22日) などと表示されています。

**the best buy** : お買い得品、おすすめ品のこと。

**the best dress/clothes** : 一張羅、一番いいドレスや衣服のこと。  
教会に日曜に行くときに着ていくことから、**sunday dress/clothes**ともいいます。

**the best friend** : 親友のこと。

**the best seller** : ベストセラー (最も売れたもの)、あるいはそれを作った人のこと。

worseとworst

**bad** と **ill** の比較級、最上級が **worse** と **worst** です。これも、**better** や **best** と同じように、もともと関係のない **bad** や **ill** の比較級、最上級として **worse** と **worst** が使われるようになりました。**worse** のもとの意味は「混乱させる」という意味で、「戦争」という意味で使われる **war** と同じ語源です。**worst** は、**worse** に最上級を示す **est** が付き、後で真ん中の **e** がとれてで

きた語です。

悪いかぜを引いたとしましょう。それを英語で言うと、

**I had a bad cold.** (悪いかぜを引きました)

となります。すぐに医者に行かなかったので、かぜが悪化します。

**My cold became worse.** (かぜがさらにひどくなりました)

さらに放っておいたら、高熱が出て意識がもうろうとしてきました。

**I came down with the worst cold in my life.**

(今までで一番ひどいかぜで倒れてしまいました)

**bad cold** が **worse** になり、さらに **worst cold in my life** となったわけです。

● **worst**を使った表現

<b>the worst record</b>	: 最悪の記録
<b>the worst weather</b>	: 最悪の天気、最悪の天候
<b>the worst earthquake disaster</b>	: 最悪の地震災害
<b>the worst scenario</b>	: 最悪のシナリオ、想定していた中で最もひどい状況
<b>the worst time</b>	: 最悪のとき、最悪の時間
<b>the worst mistake</b>	: 最悪の過ち、最悪の失敗

これら **worst** に **ever** を付けると、「今までで最悪の～」という意味になります。

**the worst baseball game ever**: 今までで最悪の野球の試合

■ **英語のきまり**

**or**

この語は大変小さな語ですが、話の内容に大きな影響を及ぼす語です。通常、A or B の形で使われますが、常に二者択一 (A か B かのどちらか一方を選ぶこと) の意味で使われます。

**Tea or coffee?** (お茶にしますか、それともコーヒーにしますか?)

この表現は、お茶かコーヒーのどちらかを選ぶよう尋ねている文です。このフレーズからもわかるように、**or** は通常選択肢の中のどれか一方を選ぶときに使います。

**Will you stay home, or will you go out with us?**

(家にいますか、それとも私たちと一緒に出かけますか?)

これも、「家にいるのか」「一緒に出かけるか」どちらか一方の選ぶよう聞いている質問です。

**Are you going to buy this, or (are you) not (going to buy this)?**

(これを買いますか、それとも買わないんですか?)

かつこの中は共通しているので、省略されています。この ~ , **or not** はよく使われる表現です。

